



2025 年度 第 2 期 芸術文化魅力創出助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、東京の芸術文化の魅力向上を目指す文化戦略の一環として、「芸術文化魅力創出助成」を実施しています。本助成は、より多くのアーティストやスタッフの支援につなげるため、複数の団体や多くのアーティストが参加する持続力・波及力のある革新的な創造活動、フェスティバルやアートプロジェクトを対象とします。また、下記 2 種類のサポート費について、実費支援（上限額あり）も別途併せて行います。

この度、第 2 期公募期間（2025 年 8 月 19 日～9 月 24 日）に申請のあった計 93 件の事業の中から、審査会を経て合計 21 件（交付決定総額 207,355,538 円）の対象事業を決定しました。うちデジタル開発サポート費交付 4 件、創作環境サポート費交付 5 件（総額 10,487,538 円）となりました。

今回助成となるサポート費の事例

■デジタル開発サポート費：テクノロジーを融合した新しい発想・表現を追求するための開発経費

- 視線にて DJ/VJ が行えるシステムの開発費、脳波にてロボティクスを操作するシステムの開発費、筋電センサーにてアバターを操作するシステムの開発費
- ダンサーの AR 撮影、アプリに実装するための編集及び AR アプリの開発費
- サウンド/香り/映像などを用いた身体没入型のメディアアートコンテンツ開発費 など

■創作環境サポート費：アーティストや制作関係者等がより活躍できる配慮や工夫を目的とした経費

- ハラスメント防止対策費
- 参加アーティスト、スタッフのための保育サービス費 など

事業の詳細に関しては、以下の採択事業一覧をご参照ください。

■2025 年度 第 2 期 芸術文化魅力創出助成 採択事業一覧（全 21 件）

* A：デジタル開発サポート費交付対象事業

* B：創作環境サポート費交付対象事業

※交付決定額はサポート費含む

申請団体名	申請事業名	交付決定額 (千円)		活動内容
一般社団法人 WITH ALS	MOVE FES.2026	12,103	A	ALS の啓発、そして一人一人の人生の限界を切り拓いていくキッカケとなることを目指す、音楽×テクノロジーを融合した BORDERLES なフェス。MUSIC LIVE、ALS TALK SHOW、ROBOT STORE、XR ART の 4 つのコンテンツを展開。
一般社団法人全国専門 人形劇団協議会	Puppet Arts Festival in Tokyo	11,036		すべての児童青少年に良質で多様な人形劇芸術と出会う機会を保障することを目指すフェスティバル。言語に頼らない視覚的表現によって多様な背景の観客を迎え入れ、先駆的な作品を上演。
東京ミッドタウンマネ ジメント株式会社	Hibiya Festival 2026	13,930		日比谷・銀座の文化的特性を活かし、誰もが気軽に舞台芸術や音楽に触れられる都市型エンターテインメント・フェス。ミュージカルやオペラ、若手アーティストのパフォーマンス、ワークショップなど多彩なプログラムを展開する。
渋谷ズンチャカ実行委 員会	渋谷ズンチャカ！ 2026	8,700	B	渋谷の街そのものを舞台に、市民が主体となってつくり上げる共創型の音楽祭。世代や文化の違いを超えて音楽を共に楽しむ体験を通じて、街との新たな関わりと文化の土壌づくりを目指す。
一般社団法人 MUTEK Japan	MUTEK.JP 2026 Edition 11	13,614		電子音楽やオーディオビジュアルアート、デジタル・クリエイティビティの発展を目的としたイベント。11 年目となる 2026 年は「MoN Takanawa」を拠点に、国内外の新鋭アーティストによるライブや展示、先端技術に特化した国際カンファレンスを開催。
東急文化村	Bunkamura PRODUCE 2026 Marcos Morau + La Veronal 新作 (仮)	14,000		世界的演出家マルコス・モラウによる日本題材の新作舞踊作品を上演。10 年以上温めた＜文楽×歌舞伎＞構想を土台に、三島『金閣寺』の核心「美と破壊」を舞踊化し、伝統と現代が交錯する舞台を東京から世界へ発信する。
一般社団法人一糸座	糸あやつり人形ル ネッサンスー発祥 の地浅草に糸あや つり人形の灯を再 びー（仮）	14,791	B	400 年の歴史を持つ日本の糸あやつり人形の技を継承する一糸座が、発祥の地・浅草にて古典と新作の上演。寺社仏閣を舞台に歴史や信仰文化と交差し、世代横断・多文化共生の鑑賞体験を創出。
CABIOSILE	Japan Latin Music Festival "timba" 2026	9,753.81	B	2 年に一度開催される日本最大規模のラテン・ミュージックのためのフェス。ジャンルを代表する国内外のアーティストが出演し、多彩なプログラムを展開。キューバや NY の熱気を体感できる都市型フェスとして、文化発信と次世代育成を目指す。
NiEW 株式会社	TAMATAMA FESTIVAL 2026	12,922		東京インディペンデントシーンの表現者が集い、ジャンルを超えて共創する文化芸術祭。多摩を舞台に音楽、演劇、映画、アート、文学、伝統芸能など多様なプログラムを展開。世代やジャンルを横断した出会いを促進する。

申請団体名	申請事業名	交付決定額 (千円)		活動内容
特定非営利活動法人 LAND FES	TOKYO DANCE AR 2026	6,240	A	ダンス AR の普及を目的としたプロジェクト。みこしに重ねて表示される AR ダンスを体験しながら、街を練り歩く参加型イベントや、ワークショップなどを展開。地域連携と国際発信を見据え、表現の可能性の拡張を目指す。
ピークサイド合同会社	自由が丘映画祭	4,400		映画館のない自由が丘において、地域文化の再生・発展を目指す映画祭。招待作品や短編コンペを通じ多様な表現を紹介し、上映後の対話や地元連携を通じて「学びと交流」の場を創出する。
東京建築祭実行委員会	東京建築祭	15,950	A	東京の多彩な建築を体験する市民参加型のイベント。所有者や専門家によるツアーや講演、音声ガイド等を通じてその背景にある思いや価値を伝え、まちへの愛着と対話を育むことを目指す。
特定非営利活動法人芸術文化ワークス	MUSIC DAY SERIES IN TOKYO	9,000		作曲家の個性と世界観を唯一無二の視点で描き出す現代音楽シリーズ。スティーヴ・ライヒとアルヴォ・ペルトの生誕 90 周年を機に、「動と静」の視点から両者の革新性に光を当て、東京から世界水準の音楽体験を発信する。
東京学生演劇祭事務局	第 11 回東京学生 演劇祭	3,440		学生世代の創作と交流を目的にしたショーケース型のフェスティバル。他団体の上演や審査委員による講評を通じて表現を磨くと共に、実演家や制作分野での体験・交流による担い手育成も図る。
日本児童・青少年演劇 劇団協同組合	ベイベーシアター フェスティバル 4	4,273		乳幼児向け舞台芸術を特化して紹介するショーケース型フェスティバル。子どもの感性を育む鑑賞機会を創出するとともに、関係者の育成や作品普及も図る。
一般社団法人セッション ハウス企画室	セッションハウス 35 周年フェス ティバル	3,922		東京・神楽坂を拠点に 35 周年を迎えるダンススペースで開催されるフェスティバル。名作・歴史・未来を柱に、多世代の振付家とダンサーが共演、講座や子ども向け企画も実施し、地域と連動した文化資源としてダンスの可能性を広げる。
エイベックス・クリエ イター・エージェンシ ー株式会社	西麻布・六本木 MEDIA ART CIRCUIT	12,565	A	都市回遊型のメディアアートイベント。六本木～西麻布を舞台に、展示・音楽・トークを通して複合的な回遊導線をつくり、都市文化の新たな循環を提示する。
一般社団法人深海洋燈	多摩センター野外 テントシアターフ ェスティバル 2026	6,774		テントを拠点に展開する演劇フェスティバル。新作公演とあわせて、地域と協働するフリンジ企画を実施し、プロ・アマ問わず多様な表現の発表の場を創出。多摩というまちと共に育む野外劇文化の発展に取り組む。
日本モンゴル映画祭実 行委員会	第 2 回日本モンゴ ル映画祭	3,500		映画を通じてモンゴル文化への理解を深める映画祭。作品上映と共に、来日ゲストとのトークやティーチンなど、映画鑑賞にとどまらない多面的な交流の場を提供する。
DNA フェスティバル日 本実行委員会	2026 Dance Now Asia Festival in Tokyo	9,413.728	B	アジア各国のダンス関係者が相互に見つめ合い、身体表現の可能性を探る交流型フェスティバル。アジア発の価値観で新たな表現をめざす。公演、ショーケース、トーク、WS 等、多層的に展開する。
株式会社 YY	MODE 2026	17,028	B	「音」を軸にアジアと欧州の文化交流を展開する音楽フェスティバル／プラットフォーム。歴史的建築や都市空間に呼応した企画を通じ、実験的表現の創出と持続可能な国際文化交流の場を目指す。

アートカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組めます。

<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アートカウンシル東京

活動支援部助成課 支援デザイン担当：石綿、角南

TEL：03-6256-8433 E-mail：ms-josei@artscouncil-tokyo.jp

<本リリース、掲載に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アートカウンシル東京

企画部広報課広報担当：長澤、柳生

TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp